

桜川市の  
おいしい  
農産物

地産地消推進  
地元産野菜でおいしい給食



問合せ／学校給食センター（☎0296-58-8310）



いばらき県産デー給食を楽しむ児童たち



- ・麦ごはん
- ・牛乳
- ・マーボーなす
- ・きゅうりのバンバンジー
- ・梨

【いばらき  
県産デー】

学校給食センターでは昨年度から、給食に地元農産物の活用を推進するため、北つくば農業協同組合東部営農経済センター、市農林課と意見交換会や研修会を実施しています。その中で、市内で栽培されている野菜の種類や収穫時期、特長などを教えていただいています。一方で、学校給食を実施する上での衛生管理体制や異物混入防止などの危機管理体制について理解を求め、学校給食で使用できる地元農産物を多方面から確認しています。



大塚市長にきゅうりを寄贈する古澤組長（右）

今年度は、その取り組みの一環として、北つくば農業協同組合（古澤論代表理事組合長）から「JA共済農業活性化・地域くらしの活動助成金」を活用し、地産地消に役立ててほしいと、9月使用分のきゅうり235kgを寄贈いただきました。

9月15日の「いばらき県産デー」では、新鮮なきゅうりを豊富に使用した「きゅうりのバンバンジー」を提供しました。

児童や生徒たちからは「シャキシャキしておいしかった」「もっと食べたかった」との声が聞かれ、大変好評でした。また、生産者からのメッセージ動画を全校に配信し、



児童との給食を楽しむ生産者たち



取材した生産者からのメッセージ動画を全校に配信

愛情を込めて野菜を大切に育てている想いを届けました。市内の児童や生徒に桜川市産の野菜に関心を持ってもらえる良い機会となり、食の指導につなげることができました。

さらに、10月使用分のねぎも寄贈いただき、給食で提供する予定です。

今後、市では関係機関と連携を図り、地元農産物活用に力を注ぎ、学校給食事業のなかで積極的に地産地消に取り組んでまいります。

「10月はLPガス消費者保安月間です」



安全・安心にLPガスをお使い頂けるよう日頃より注意をお願いいたします。

- 🔥 点火・消火は必ず目で確かめて、換気に注意しましょう。（離れる時は火を消す）
- 🔥 使用していないガス栓は、閉栓カバーを取り付けましょう。（誤開放防止）
- 🔥 ガス器具にも寿命があります。古いガス器具は交換しましょう。



詐欺や悪質な勧誘など不審に思われたら、どうぞお取引の販売店にご連絡下さい。

茨城県高圧ガス保安協会 岩瀬部会（笠間支部） ☎0296-72-5084（LPG 保安センター内）